

特待生制度 スタート!

音楽芸術学科では、奨学金の対象者を「特待生」として認定し、奨学金を給付します。

・ 特待生として認定される3つのメリット ・



奨学金の対象者として
認定されたことが、
わかりやすく伝わります。



音楽芸術分野での
努力と実力が評価された証として、
自信につながります。



履歴書や面接での自己PRに
活かしやすく、将来の進路や
就職活動でも強みの一つになります。

特待生

公募制推薦入試 [芸術型]

対象条件	音楽実技の得点率 75% 以上
対象者	合格者の内、成績上位 2 名
給付内容	入学時 50 万円給付

奨学金の対象者は
「特待生」として認定されます。

一般入試 (前期)

対象条件	音楽実技の得点率 90% 以上
対象者	合格者の内、学科の実技成績の上位最大 5 名
給付内容	年間学費 半額 を給付
継続条件	各学科での学業成績上位 20% 以内

奨学金の対象者は
「特待生」として認定されます。



音楽の学びを支える制度としてだけでなく、
努力の成果を示す実績としても活かします。